

市長田村克也の

お手紙

届けます。



DXの推進で市民サービスの向上を

三田市長

田村克也

本格的な夏を感じる季節となりました。今年も酷暑が予想されており、こまめな水分補給など熱中症対策を心掛けてください。こども達には、夏休みを活用し、スポーツや勉強などに目標を持って取り組み、心身の成長の機会や将来の夢を叶えるための準備期間にしてもらいたいです。

さて、これまでもお伝えしましたが、「子育てしやすい自治体」大阪圏第1位、「水が綺麗で美味しい街」関西第2位、「東洋経済オンライン」住みよさランキング「近畿第10位など、三田市が外部から高く評価されています。お盆の帰省など家族が集まることも多いこの時期だからこそ、三田の魅力を話題にさせていただきたいと願っています。

次に、6月に三田市のスマート図書館サービスが「近畿情報通信協議会会長表彰」を受賞しました。この賞は、情報通信や電波利用技術の開発・普及に貢献した近畿圏

内の個人や自治体・事業者などに贈られるもので、本市含め3組のみが選ばれました。その他にも、昨年11月にはキャッシュレス決済などに対応した新たな公共施設予約システムに加え、今年2月には一部窓口において「書かない窓口システム」を導入しました。今後も、ご要望の多い戸籍証明のコンビニ交付開始に向けて取り組むなど、市民の皆さんの利便性向上や負担軽減を進めていきます。

また、8月から駒ヶ谷運動公園の愛称が「DOVER 駒ヶ谷運動公園」になります。このようなネーミングライツを含め、歳入確保にもしっかりと取り組んでいきます。

最後になりますが、昨年度に引き続き、近畿市長会の選出を受け、全国市長会社会文教委員会の評議員（2期目）に就任しました。学校給食や地域医療など、地方の抱える多くの課題の解決に向け、全国の首長を代表して発言してまいります。

Mayor's Photo Diary



6月30日 株式会社阪急交通社と、災害支援チームの派遣など人的支援に関する災害時応援協定を締結



7月1日 市制記念日。「感謝と飛躍へのつどい」で、さつき賞・さんだチャレンジャーズアワード・金蘭賞の表彰式



7月7日 犯罪や非行のない社会を目指す「社会を明るくする運動」で保護司や支援者の皆さんと共に啓発活動